

11/1

平成10年(1998年)
No.681

むこう

広報

全国青少年健全育成強調月間

11月1日～30日

明るく円満な家庭づくりが
子どもの心を育てる出発点

まちのうごき

(10月1日現在)
世帯数 19,385世帯
人口 53,780人
男 26,244人
女 27,536人

●発行 向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20)

●編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

読書の秋
図書館へ行こう

書庫に
はいれるデー

図書館の書庫には、約3万冊の本があります。

この「書庫にはいれるDAY」は、普段は入ることのできない書庫で、本を直接手に取って見たり、借りたりできます。

■日時 11月5日(休)・6日(休)
午前の部(10時～正午)
午後の部(2時～4時)
■対象 15歳以上の市民、市内に通勤・通学者
■定員 各回とも15名
■費用 無料
■申込み 来館または電話で申し込んでください。

(11月2日(用)・3日(休)は休館)
図書館 ☎931-1181



本

一冊の

が新しい
世界を開く



は書庫に
はいれる
DAY

開催

開館時間 午前10時～午後6時(閲覧・貸し出しは午後5時45分まで)
休館日 月曜日・祝日・月末

みなさんは、生活や仕事に必要な知識や情報をなにか手にいれていますか。テレビやラジオ、最近ではインターネットという方もおられると思います。しかし、まだまだ本や雑誌、新聞にたよることが多いのではないのでしょうか。
図書館は、所蔵する本、雑誌、新聞などを通して、市民の生活・仕事・文化の向上に寄与できるよう努めています。
読書の秋、図書館へ足を運んでみてください。

障害者向け
サービス

図書館まで来ることが難しい方には、自宅まで本などをお届けします。

また、目が不自由な方には、本を朗読します。

そのほか、文字が大きくて読みやすい本、点字図書、文学作品の朗読テープ、拡大読書器もあります。

児童向け
サービス

児童図書室には、絵本、児童書、紙芝居など、こども向けの図書を豊富に用意しています。

また、読書に親しんでもらうきっかけとなるように、3月・7月・12月には、「おはなし会プラスコンサート」を、また、月1回第2水曜日に、対象年齢を特定せず、親子でも入場できる「おはなしひろば」を行っています。次回は、11月11日午後2時です。

予約
サービス

図書館で読みたい本が見つからない時には「予約」ができます。

「予約」をすれば、貸出中の場合は、順番待ちとなります。また、図書館にない場合は、府立図書館などから借用したり、購入したりして、希望に沿えるよう配慮しています。ご用意でき次第、電話でお知らせしています。

国立国会図書館の本の借用やコピー依頼も受け付けています。

レファレンス
サービス

図書館2階カウンターでは、調べものの相談(レファレンス)にのっています。

例えば、難読漢字の読み方、家にある園芸植物の名前、研究機関の所在、図書の出版元など、ひろく調査のお手伝いをします。「昔読んで、もう一度読みたい本があるが題名がはっきりしない」というような場合でも図書館にご相談ください。

98 向日市
まつり

ウルトラマンガイア 登場

11月14日(土)・15日(日) 向日町競輪場

14日の催し 午前10時～午後4時

- 消費生活展
- 商工業製品・農産物の展示即売
- 健康フェア ■おまつり広場
- 生まぐる解体・即売
- Dオスポーツ in 向日
- ふるさと再発見キャンペーン
- ステージ ○バトン演奏 ○ペープサート
- 舞踊 ○ボイコロゲーム ○太極拳 ○歌謡
- 舞踊・民謡民舞 ○カラオケのどじまん大会
- ゲスト歌手 沖田まさみ

15日の催し 午前10時～午後3時

- 消費生活展「まもろう地球を/私たちで」
- 商工業製品・農産物の展示即売
- 健康フェア ■おまつり広場
- 生まぐる解体・即売 ■おもしろ自転車
- ふるさと再発見キャンペーン
- ステージ ○ボンボンと歌 ○ウルトラクイズ
- 農政・経済関係表彰式 ○キャラクターショー
- 「ウルトラマンガイア」○向日かぐや太鼓
- かぐや姫行列 午前11時10分大極殿公園出発→向日市中央商店街→11時30分向日市まつり会場



主催 向日市まつり実行委員会

©1998円谷プロ・毎日放送